会報 48号

２０２３年（令和５年）７月２５日発行

発行責任者　理事長　恩田初男
群馬県館林市北成島町1829-5
ｔｅｌ．０２７６（７０）１３２６
ｆａｘ．０２７６（７０）１３２７
http://otagaisamaegao.net/

NPO法人 お互いさまネットワーク

== 理 念 ==

人とのつながりを大切にした福祉活動で、だれもが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指す法人です。

== 指 針 ==

① 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
② 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
③ 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

働きやすい職場づくりに取り組む事業所認定

ぐんま介護人材育成宣言

～～～～　令和5年度取り組みの重点　～～～～

① 改善提案から「より良い法人・事業所」へ改善項目の実施
② 事業継続計画の策定と実施への取り組み
③ 人材確保戦略の確実な実施により新規職員獲得
④ 利用者獲得により増収をはかり職員賃金改善する

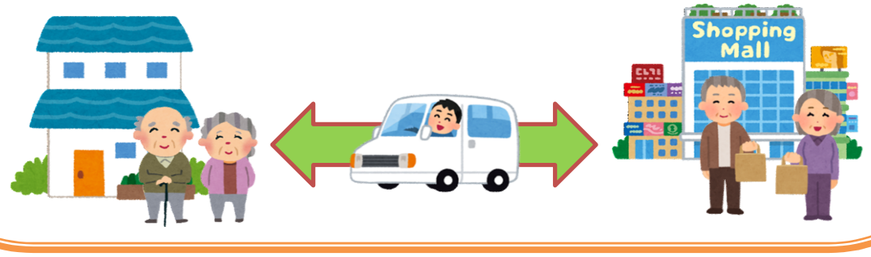
北成島町「スマイル買い物ツアー」開催

笑顔と思いやりのある北成島町へ

今回、当NPO法人お互いさまネットワークは「笑顔と思いやりのある北成島町」を目的として発足した検討会**「スマイル～住みよい北成島を考える会～」**に参加致しました。「スマイル」は地域の問題把握や解決に向けて出来る事を考える、北成島町の有志メンバーが集まる検討会です。

その中で出た「買い物等の楽しい時間と住民交流の機会を作りたい」を受け、検討会で**北成島町「スマイル買い物ツアー」**を企画しました。このツアーは自宅までの送迎付きのアゼリアモール買い物ツアーです。毎月1回、参加費400円でご利用でき、10名程度の参加を想定しています。**第1回は8月30日(水)開催です。**申込みチラシが8月広報にて北成島全戸に配布される予定ですので、詳細をご確認いただき、ご興味のある方は是非ご参加ください。

また、当初は検討会のメンバーでツアー運営を行いますが、今後協力者を募集し分担して運営、企画することを想定しています。地域の皆様のご協力で住みよい北成島町にしていければと思います。第2回以降の開催や今後の企画等は「スマイル」からその都度お知らせいたしますので、楽しみにお待ちいただきたいと思います。



介護保険活動

ケアプラン介護相談の喜楽7月コラム　　ケアマネージャー陶山

今年度はNPO法人お互いさまネットワークの事業所をご紹介したいと思います。

①「グループホーム喜楽」は、1ユニット9名の方が生活する事業所です。入所には認知症の診断が必要です。一緒に食事を作ったり洗濯物を畳んだり、買い物や外出をしたりと、家庭と変わらない日常生活を共に過ごします。その中で本人が自分でできる事はしてもらい、出来ないことを手助けしていく場となっています。定員は2ユニット18人です。

②「デイサービスセンター喜楽」は認知症の方が日常生活リハビリを中心に行う事業所です。一緒に昼食を作ったり縫い物をしたり、自分に出来ることを活かして自信につながるようお手伝いします。定員は1日12人です。

③「共用デイの喜楽」は認知症の方がグループホーム内で入所者と一緒にデイサービスを受けられる事業所です。認知症から毎日デイサービスに通い、将来グループホームを希望される方がお勧めです。

認知症の症状に徘徊や物忘れ、ちょっとしたことで不穏になることがありますが、職員が近くにいる事で個々人に合った対応が出来ます。また散歩など気分を変えることで落ち着くこともあります。

人生100年と言われている今、認知症の方は増えつつあります。今後も自分らしく生活できるよう支援していきます。

訪問介護の喜楽　　ヘルパー飯島

ヘルパーにとってまたまた辛い時期がやって来ました。年々猛暑が厳しくなり、訪問先の利用者さんにもエアコンの使用と水分補給の声掛けが必須となっています。

日々マスク着用でサービスを行っていますが、この時期だけは利用者さんと離れてのサービスに限り了承を得た上でマスクを外させていただいております。

これから1カ月半くらいが暑さのピーク。食べて飲んで、しっかりと眠って、お互い頑張りましょう。

市 民 活 動

【住民相互の助け合い】支え合い活動

支え合い活動を知り、ご利用に至る経緯はそれぞれですが、ケアマネージャーや民生委員さんから、親族の方が市役所へ相談、離れて暮らすお子様がホームページをご覧くださって、など多岐にわたります。

利用される方には今まで出来ていたことが段々と大変になってきた、などのきっかけがあります。例えばごみ出しです。シルバーカーで出しに行った際、ごみネットが絡んで転倒し骨折するかもと億劫に感じ、お隣さんに甘えてばかりもいられないと利用に至ったケースがあります。この時はヘルパーさんと一緒に前日にまとめておいてくださり、翌朝支え合い協力者が集積所に出しました。定期的な利用、溜まってからの依頼等色々です。

ちょっとした困りごと、まずはご相談を。

協力会員募集中! TEL 0276-74-8286

地域の居場所　よってこ松沼

7月20日(木)午後から、松沼町市営住宅集会所にてお楽しみ落語会を開催！来場は20名余。松沼町の共催と三洋亭大笑さん3名らのボランティアにより開催できました。なんだか久しぶりに声を出して笑ったような気がします。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

9月14日には第2弾「民謡の集い」を予定しています。お楽しみに・・・

グループホーム喜楽・喜楽Ⅱ

今回はグループホーム喜楽の令和5年度事業所目標を紹介します。

①いきいき働ける職場づくり
- 月に一度、美味しいスイーツを皆で食べる
- 「ありがとう」の言葉をみんなに伝えていく

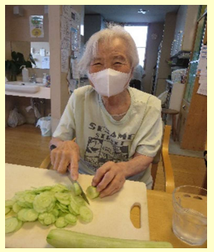
②利用者同士の交流の場を作る（ラジオ体操を外で行う）

皆で決めた目標達成に向けて1年間、協力しながら活動していきます。

喜楽と喜楽Ⅱのお年寄り皆で集まれるので、普段話すことの少ない人との会話で盛り上がります。
こちらに15年住んでいる方は、役割活動で朝昼晩、毎日休まずおしぼりを作り、皆さんに配ってくださいます。

デイサービスセンター喜楽

〈デイ喜楽の午前〉
デイサービスの1日はまず調理のお手伝いから始まります。
米研ぎや野菜を切ったり材料を混ぜたり大忙しです。昼食前に体操をし、歌を皆さんで歌います。



〈デイ喜楽の午後〉
午後は楊枝入れなどの作業のお手伝いをして頂いています。
皆さんの好きなおやつも手作りしますよ。仕事の後のおやつは格別です。

多機能ケアの喜楽

今回は多機能ケアのお年寄りたちの日常をご紹介します。

テーブルに集まってトランプの七並べをしている所です。皆さん真剣にやっています。

お昼のお好み焼き作りを手伝ってもらいました。とても上手にひっくり返しています。

シャボン玉をして遊んでいます。
童心に帰って飛ばしていました。

地域密着デイの喜楽

春に植えた野菜が収穫の時期になりました！

ナスの油味噌は人気のメニューです

じゃがいもは100kgも収穫出来ました。
どんな料理にするか利用者のリクエストで毎日おいしくいただいています。

七夕には短冊に
一人一人の願い事を
飾りました。